



2019年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年2月4日

上場取引所 東

上場会社名 三洋化成工業株式会社

コード番号 4471 URL <https://www.sanyo-chemical.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 安藤 孝夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員事務本部長 (氏名) 山本 真也 TEL 075-541-6153

四半期報告書提出予定日 2019年2月13日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無： 無

四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第3四半期の連結業績（2018年4月1日～2018年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第3四半期	123,194	1.8	10,196	8.3	12,371	10.7	9,148	18.3
2018年3月期第3四半期	120,984	8.5	9,412	△15.1	11,173	△10.4	7,733	△9.9

(注) 包括利益 2019年3月期第3四半期 6,726百万円 (△45.7%) 2018年3月期第3四半期 12,381百万円 (35.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第3四半期	414.99	—
2018年3月期第3四半期	350.75	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期第3四半期	201,725	140,111	66.5	6,083.68
2018年3月期	199,179	136,270	65.3	5,901.23

(参考) 自己資本 2019年3月期第3四半期 134,115百万円 2018年3月期 130,099百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	—	55.00	—	55.00	110.00
2019年3月期	—	60.00	—	—	—
2019年3月期（予想）	—	—	—	60.00	120.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2019年3月期の連結業績予想（2018年4月1日～2019年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	172,000	6.4	13,000	8.3	14,500	4.6	10,000	7.8	453.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料P.10「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年3月期3Q	23,534,752株	2018年3月期	23,534,752株
② 期末自己株式数	2019年3月期3Q	1,489,599株	2018年3月期	1,488,561株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年3月期3Q	22,045,587株	2018年3月期3Q	22,047,018株

(注) 取締役等を受益者とする信託が保有する当社の株式は期末自己株式数及び期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.4「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	10
(追加情報)	10
(セグメント情報等)	11
3. 補足情報	13
四半期ごとの業績推移	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、設備投資、輸出が緩やかに増加し、個人消費の持ち直しが継続する等、回復基調が続いています。一方、世界経済は、米国経済は堅調であるものの、米中貿易摩擦激化による実体経済への影響が懸念され、不透明感が高まっております。

化学業界におきましては、為替相場は安定して推移しましたが、上昇基調にあった原料価格が当四半期において下落に転じており、事業環境は予断を許さない状況にあります。

このような環境下における当第3四半期連結累計期間の売上高は、原料価格上昇に伴う販売価格の改定などにより、1,231億9千4百万円(前年同期比1.8%増)となりました。利益面では、高収益製品の販売数量増加等により、営業利益は101億9千6百万円(前年同期比8.3%増)、経常利益は123億7千1百万円(前年同期比10.7%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は91億4千8百万円(前年同期比18.3%増)となりました。

① 全体の状況

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減		前連結会計年度
			(金額)	(伸び率)	
売上高	120,984	123,194	2,210	1.8%	161,692
営業利益	9,412	10,196	784	8.3%	11,999
経常利益	11,173	12,371	1,197	10.7%	13,866
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	7,733	9,148	1,415	18.3%	9,272
1株当たり四半期(当期)純利益	350.75円	414.99円	64.24円	18.3%	420.57円
ROA(総資産経常利益率)	7.7%	8.2%	—	0.5ポイント	7.2%
ROE(自己資本当期純利益率)	8.2%	9.2%	—	1.0ポイント	7.4%
為替(\$、元)	\$=¥111.70 元=¥16.64	\$=¥111.15 元=¥16.60		¥△0.55 ¥△0.04	\$=¥110.86 元=¥16.74
ナフサ価格	39,900円/k1	52,100円/k1		12,200円/k1	41,900円/k1

(注) 四半期のROA及びROEは、年換算しております。

② セグメント別の概況

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間		当第3四半期 連結累計期間		増減		前連結会計年度	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
生活・健康	45,125	1,023	43,110	1,270	△2,014	246	59,950	1,132
石油・輸送機	30,718	2,254	32,252	2,315	1,534	61	41,115	2,719
プラスチック・繊維	16,695	2,999	16,785	2,681	89	△317	22,191	3,964
情報・電気電子	15,088	2,337	16,956	3,006	1,867	668	20,487	3,207
環境・住設	13,356	797	14,090	922	734	124	17,948	974

<生活・健康産業関連分野>

生活産業関連分野は、ポリエチレングリコールが特に海外での需要が旺盛であったこと、液体洗濯洗剤用界面活性剤が好調に推移したことから、売り上げが増加しました。

健康産業関連分野は、主力の高吸水性樹脂の販売が大幅に減少し、低調な売り上げとなりましたが、販売価格の改定により増益となりました。

以上の結果、当セグメントの売上高は431億1千万円(前年同期比4.5%減)、営業利益は12億7千万円(前年同期比24.1%増)となりました。

<石油・輸送機産業関連分野>

石油・輸送機産業関連分野は、自動車内装表皮材用ウレタンビーズの高機能品が採用車種の増加により大幅に売り上げを伸ばしたことに加え、自動車シートなどに使われるポリウレタンフォーム用原料の国内向け、および潤滑油添加剤の国内向けの販売が好調に推移したため、売り上げを伸ばしました。

以上の結果、当セグメントの売上高は322億5千2百万円(前年同期比5.0%増)、営業利益は23億1千5百万円(前年同期比2.7%増)となりました。

<プラスチック・繊維産業関連分野>

プラスチック産業関連分野は、樹脂改質剤が需要家の一時的な在庫調整により低調であったものの、永久帯電防止剤が国内外ともに売り上げを伸ばしたことに加え、ゴム・プラスチック用活性剤の需要が堅調に推移したため、売り上げは横ばいとなりました。

繊維産業関連分野は、炭素繊維用薬剤が低調であったことに加え、タイヤコード糸製造時に使用される油剤の中国向け輸出が米中輸出関税問題の影響を受け低調に推移したため、売り上げは低調となりました。

以上の結果、当セグメントの売上高は167億8千5百万円(前年同期比0.5%増)、営業利益は26億8千1百万円(前年同期比10.6%減)となりました。

<情報・電気電子産業関連分野>

情報産業関連分野は、粉砕トナー用バインダーが需要家の一時的な在庫調整により売り上げは減少しましたが、重合トナー用ポリエステルビーズの需要が回復したため、売り上げを伸ばしました。

電気電子産業関連分野は、UV・EB硬化樹脂が好調に推移し、電子材料用粘着剤の需要が回復したため、売り上げは好調に推移しました。

以上の結果、当セグメントの売上高は169億5千6百万円(前年同期比12.4%増)、営業利益は30億6百万円(前年同期比28.6%増)となりました。

<環境・住設産業関連分野他>

環境産業関連分野は、高分子凝集剤の市況が引き続き低迷しましたが、その原料であるカチオンモノマーが好調に推移したため、売り上げを伸ばしました。

住設産業関連分野は、土木・建築工事向けセメント用薬剤が低調に推移したものの、家具・断熱材などに用いられるポリウレタンフォーム用原料の国内向けが好調であったため、売り上げを伸ばしました。

以上の結果、当セグメントの売上高は140億9千万円(前年同期比5.5%増)、営業利益は9億2千2百万円(前年同期比15.6%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結累計期間の財政状態は以下のとおりであります。

総資産は、投資有価証券、現金及び預金が減少したものの、商品及び製品の増加などにより、前連結会計年度末に比べて25億4千6百万円増加し2,017億2千5百万円となりました。

また、純資産は前連結会計年度末に比べて38億4千1百万円増加し1,401億1千1百万円となり、自己資本比率は前連結会計年度末から1.2ポイント増加し66.5%となりました。

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末残高と比較し17億5千2百万円減少(前年同期は61億8千9百万円減少)し、当第3四半期連結会計期間末残高は156億2千5百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の増加は、99億2千1百万円(前年同期は99億9千8百万円の増加)となりました。これは、税金等調整前四半期純利益127億5千4百万円、減価償却費67億1千9百万円などによる資金の増加が、たな卸資産の増加54億9千7百万円、法人税等の支払額28億6千9百万円などによる資金の減少を上回ったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少は、96億4千8百万円(前年同期は97億4千4百万円の減少)となりました。これは、固定資産の取得に92億7千9百万円を支出したことなどによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の減少は、19億4千5百万円(前年同期は66億5千万円の減少)となりました。これは配当金の支払額25億2千8百万円、長期借入金の返済による支出15億8百万円などの資金の減少が、短期借入金の増加24億3千7百万円(純額)による資金の増加を上回ったことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間の業績は順調に推移し、上昇基調にあった原料価格が下落に転じているものの、米中貿易摩擦激化の業績への悪影響が懸念されることから、通期業績予想を据え置くこととしております。

なお、2018年5月8日に公表した連結業績予想に対する当第3四半期累計業績の進捗率は、下表の通りです。

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
連結業績予想	172,000	13,000	14,500	10,000
(進捗率(%))	(71.6)	(78.4)	(85.3)	(91.5)
前期実績(2018年3月期)	161,692	11,999	13,866	9,272

※業績予想は発表日時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	17,377	15,625
受取手形及び売掛金	46,075	46,951
電子記録債権	2,601	1,946
商品及び製品	12,342	17,061
半製品	3,442	3,794
仕掛品	586	248
原材料及び貯蔵品	4,376	5,162
その他	2,179	2,255
貸倒引当金	△38	△40
流動資産合計	88,942	93,005
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	17,717	20,105
機械装置及び運搬具(純額)	30,399	37,831
土地	8,894	8,913
建設仮勘定	10,339	1,577
その他(純額)	2,532	2,244
有形固定資産合計	69,883	70,672
無形固定資産		
ソフトウェア	948	1,116
のれん	667	567
その他	1,167	1,161
無形固定資産合計	2,782	2,845
投資その他の資産		
投資有価証券	33,644	30,232
長期貸付金	7	653
繰延税金資産	721	797
退職給付に係る資産	1,750	1,803
その他	1,470	1,738
貸倒引当金	△24	△23
投資その他の資産合計	37,570	35,201
固定資産合計	110,236	108,720
資産合計	199,179	201,725

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	25,144	24,379
電子記録債務	7,156	7,961
短期借入金	2,625	5,042
1年内返済予定の長期借入金	2,212	1,962
未払費用	3,264	3,276
未払法人税等	1,436	1,808
賞与引当金	1,978	1,257
役員賞与引当金	104	82
営業外電子記録債務	1,154	893
その他	5,119	4,567
流動負債合計	50,197	51,232
固定負債		
長期借入金	5,762	4,500
繰延税金負債	4,568	3,610
役員退職慰労引当金	354	—
工場閉鎖損失引当金	360	252
株式報酬引当金	—	48
退職給付に係る負債	513	71
資産除去債務	400	394
その他	753	1,503
固定負債合計	12,712	10,380
負債合計	62,909	61,613
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,051	13,051
資本剰余金	12,194	12,290
利益剰余金	95,544	102,153
自己株式	△5,752	△5,854
株主資本合計	115,037	121,640
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	13,656	11,211
為替換算調整勘定	1,126	1,022
退職給付に係る調整累計額	279	240
その他の包括利益累計額合計	15,062	12,474
非支配株主持分	6,170	5,996
純資産合計	136,270	140,111
負債純資産合計	199,179	201,725

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
売上高	120,984	123,194
売上原価	94,978	96,090
売上総利益	26,005	27,104
販売費及び一般管理費	16,593	16,907
営業利益	9,412	10,196
営業外収益		
受取利息	28	36
受取配当金	707	761
持分法による投資利益	435	1,115
不動産賃貸料	244	265
為替差益	548	210
その他	172	130
営業外収益合計	2,136	2,519
営業外費用		
支払利息	87	93
不動産賃貸原価	77	78
たな卸資産廃棄損	48	56
その他	161	115
営業外費用合計	374	344
経常利益	11,173	12,371
特別利益		
固定資産売却益	—	35
投資有価証券売却益	—	923
受取保険金	139	44
特別利益合計	139	1,004
特別損失		
固定資産売却損	—	15
固定資産除却損	799	600
その他	19	5
特別損失合計	819	621
税金等調整前四半期純利益	10,494	12,754
法人税等	2,475	3,354
四半期純利益	8,019	9,400
非支配株主に帰属する四半期純利益	286	251
親会社株主に帰属する四半期純利益	7,733	9,148

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
四半期純利益	8,019	9,400
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,769	△2,444
為替換算調整勘定	1,651	△190
退職給付に係る調整額	△58	△38
その他の包括利益合計	4,362	△2,673
四半期包括利益	12,381	6,726
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	11,654	6,561
非支配株主に係る四半期包括利益	727	165

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	10,494	12,754
減価償却費	6,186	6,719
固定資産除却損	799	600
のれん償却額	100	100
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△913	△721
退職給付に係る資産負債の増減額	△88	△164
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	59	20
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△26	△22
株式報酬引当金の増減額 (△は減少)	—	48
受取利息及び受取配当金	△736	△797
支払利息	87	93
持分法による投資損益 (△は益)	△435	△1,115
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△923
売上債権の増減額 (△は増加)	△6,984	△336
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△2,598	△5,497
仕入債務の増減額 (△は減少)	7,653	160
その他	△1,888	△32
小計	11,709	10,886
利息及び配当金の受取額	1,540	2,000
利息の支払額	△92	△96
法人税等の支払額	△3,157	△2,869
営業活動によるキャッシュ・フロー	9,998	9,921
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△9,064	△9,279
有形固定資産の売却による収入	—	64
投資有価証券の取得による支出	△4	△5
投資有価証券の売却による収入	—	975
長期貸付けによる支出	—	△651
その他	△674	△752
投資活動によるキャッシュ・フロー	△9,744	△9,648
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△2,933	2,437
長期借入金の返済による支出	△986	△1,508
自己株式の純増減額 (△は増加)	△5	△5
配当金の支払額	△2,420	△2,528
非支配株主への配当金の支払額	△304	△340
財務活動によるキャッシュ・フロー	△6,650	△1,945
現金及び現金同等物に係る換算差額	206	△80
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△6,189	△1,752
現金及び現金同等物の期首残高	23,138	17,377
現金及び現金同等物の四半期末残高	16,949	15,625

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2017年4月1日至2017年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額	合計
	生活・健康 産業関連分 野	石油・輸送 機産業関連 分野	プラスチ ック・織 維産業関 連分野	情報・電 気電子産 業関連分 野	環境・住設 産業関連 分野他	計		
売上高								
外部顧客への売上高	45,125	30,718	16,695	15,088	13,356	120,984	—	120,984
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	9	—	198	207	△207	—
計	45,125	30,718	16,705	15,088	13,554	121,191	△207	120,984
セグメント利益	1,023	2,254	2,999	2,337	797	9,412	—	9,412

(注) セグメント利益の合計額は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額	合計
	生活・健康 産業関連分 野	石油・輸送 機産業関連 分野	プラスチ ック・織 維産業関 連分野	情報・電 気電子産 業関連分 野	環境・住設 産業関連 分野他	計		
売上高								
外部顧客への売上高	43,110	32,252	16,785	16,956	14,090	123,194	—	123,194
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	4	—	40	45	△45	—
計	43,110	32,252	16,790	16,956	14,131	123,240	△45	123,194
セグメント利益	1,270	2,315	2,681	3,006	922	10,196	—	10,196

(注) セグメント利益の合計額は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

<参考>

【所在地別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間（自 2017年4月1日 至 2017年12月31日）

（単位：百万円）

	日本	米国	中国	その他の地域	計	消去又は 全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	90,421	5,004	23,004	2,553	120,984	—	120,984
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	5,587	27	1,438	38	7,091	△7,091	—
計	96,008	5,031	24,443	2,591	128,075	△7,091	120,984
営業利益(又は営業損失)	9,307	271	△131	△65	9,381	30	9,412

当第3四半期連結累計期間（自 2018年4月1日 至 2018年12月31日）

（単位：百万円）

	日本	米国	中国	その他の地域	計	消去又は 全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	94,360	4,889	21,195	2,748	123,194	—	123,194
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	5,691	—	1,332	51	7,075	△7,075	—
計	100,051	4,889	22,527	2,800	130,270	△7,075	123,194
営業利益(又は営業損失)	10,017	156	684	△727	10,130	66	10,196

【海外売上高】

前第3四半期連結累計期間（自 2017年4月1日 至 2017年12月31日）

（単位：百万円）

	アジア	(うち中国)	アメリカ	その他の地域	計
I 海外売上高	36,394	(21,103)	7,213	7,477	51,086
II 連結売上高	—	(—)	—	—	120,984
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	30.1	(17.4)	5.9	6.2	42.2

当第3四半期連結累計期間（自 2018年4月1日 至 2018年12月31日）

（単位：百万円）

	アジア	(うち中国)	アメリカ	その他の地域	計
I 海外売上高	37,805	(21,272)	5,803	4,703	48,312
II 連結売上高	—	(—)	—	—	123,194
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	30.7	(17.3)	4.7	3.8	39.2

(注) 1. 海外売上高は、当社(単体)及び連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。

2. 国または地域の区分は、地理的近接度によっております。

3. 本邦以外の区分に属する主な国または地域

(1) アジア : 韓国、中国、インドネシア、インド、タイ 他

(2) アメリカ : 米国、メキシコ、ブラジル 他

(3) その他の地域 : オーストラリア、ヨーロッパ、ロシア、中東 他

3. 補足情報

四半期ごとの連結業績推移

前連結会計年度

(単位：百万円)

	第1四半期 (2017年4月～6月)	第2四半期 (2017年7月～9月)	第3四半期 (2017年10月～12月)	第4四半期 (2018年1月～3月)	累計 2018年3月期
売上高	38,735	39,339	42,908	40,708	161,692
営業利益	3,175	2,704	3,531	2,587	11,999
経常利益	3,793	3,137	4,243	2,692	13,866
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	2,543	2,236	2,952	1,539	9,272
四半期包括利益又は 包括利益	2,907	4,748	4,726	△1,025	11,356

当連結会計年度

(単位：百万円)

	第1四半期 (2018年4月～6月)	第2四半期 (2018年7月～9月)	第3四半期 (2018年10月～12月)	伸び率(%)	
				前年同期(3Q)比	前四半期(2Q)比
売上高	41,293	40,664	41,237	△3.9	1.4
営業利益	3,590	3,200	3,405	△3.6	6.4
経常利益	4,654	3,924	3,792	△10.6	△3.4
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	3,170	2,778	3,200	8.4	15.2
四半期包括利益又は 包括利益	4,164	4,430	△1,868	—	—